

復興支援活動を行う団体の皆様

トヨタ財団 2013 年度国内助成プログラム（東日本大震災特定課題）  
説明会開催のご案内

トヨタ財団の次年度の助成金事業（応募期間 10/1～11/15）について、表記説明会を開催させていただきます。申請をご検討される団体さんは、是非ご参加下さいませ。（助成金の概要は別紙をご確認下さい。正式な募集要項は 10/1 より公開されます）

主催者側の目的としましては、復興まちづくりに向けて地域活動、市民活動を行って行く中で、以前の災害の事例を学ぶ事は、活動を推進するヒントを得る機会と考えております。そういった機会を広く岩手の皆さんに得て頂く為に、本説明会開催のお手伝いをさせて頂いております。

日時：平成 25 年 10 月 10 日 午後 4 時～5 時半

会場：釜石市民交流センター

釜石市嬉石町 1-7-8

\*駐車場が限られてますので、極力乗合でお願いします。

説明者：公益財団法人トヨタ財団 チーフプログラムオフィサー 本多史朗

内容：平成 26 年助成事業についての説明・質疑応答

\*申し込み不要です。

主催：NPO 法人いわて連携復興センター

企画協力：公益財団法人トヨタ財団

協力：NPO 法人@リアス NPO サポートセンター

【問い合わせ先】

NPO 法人いわて連携復興センター

担当：葛巻

TEL:0197-72-6200

mail : info@ifc.jp

## トヨタ財団 2013 年度国内助成プログラム

(東日本大震災特定課題)

「奥尻島、玄海島、中越、阪神・淡路の復興まちづくりから学ぶ」

— 申請をお考えの皆さんのために —

### ＜助成プログラムの願い＞

このトヨタ財団の助成プログラムは、東日本大震災被災地の皆さんが取り組んでいる復興まちづくりの一助になることを願って導入されました。

近年に大きな自然災害を経験し、そこから復興を目指した奥尻島、玄界島、中越、阪神・淡路の経験と復興の結果のまちを皆さんに直に見て、学んでいただきたいと思います。これらの地域で実際に復興に携わった関係者との話し合いもできます。

何を見たいか、何を学びたいのか、そしてその結果を皆さんの地元の復興まちづくりにどのように役立てたいのか、よくお話し合いになってご応募ください。

助成プログラムの概要は裏面に掲載されています。

### ＜お問い合わせ先＞

〒163-0437

東京都新宿区西新宿 2 丁目 1 番 1 号 新宿三井ビル 37 階 私書箱 236 号

公益財団法人トヨタ財団 国内助成グループ

TEL 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911

## 「奥尻島、玄海島、中越、阪神・淡路の復興まちづくりから学ぶ」

### 助成プログラムの概要

| 項目         | 内容  |
|------------|---|
| 募集期間       | 2013年10月1日から2013年11月15日   |
| 助成期間       | 2014年4月1日から1年   |
| 助成金額       | 1件当たり150万円を上限とする(予算総額3000万円)。   |
| 助成の狙い      | 復興後の姿を視野に入れた、東日本大震災被災地住民による復興まちづくりを支援する。  |
| 助成の対象となる活動 | 地震、津波被災経験地である奥尻島、玄界島、中越、阪神・淡路の復興経験並びに現在の実態についての現地訪問学習。  |
| 助成対象者の要件   | <p>岩手、宮城、福島で復興活動に取り組んでいる東日本大震災被災地の関係者によるグループ。</p> <p>法人格の有無は問いません。定常的に活動しているグループでも、今回の現地訪問学習のために編成するグループでも結構です。</p> |
| 求められる成果    | 現地訪問学習内容の報告書作成・関係者間での共有と、学習内容の自地域における復興まちづくりへの応用。   |
| 助成の決定      | 外部有識者によって構成される選考委員会の審査を経て、理事会にて決定。  |
| 選考基準       | <p>訪問する被災経験地で何を学習するかが明確になっていること。</p> <p>訪問学習の成果を自地域の復興まちづくりに対してどう活用するかが明確になっていること。 等</p>                            |